

平成 17 年 9 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結） 平成 17 年 8 月 9 日

株式会社キャリアデザインセンター (コード番号:2410 G 大証ヘラクレス市場)
 (URL <http://type.jp/ir/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 多田弘實 (TEL : (03) 3560-1601)
 責任者役職・氏名 専務取締役経営企画本部長 横田和仁

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
 ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有

株式会社大阪証券取引所の定める「ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程、業務規程、信用取引・貸借取引規程及び受託契約準則の特例の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意思表示に係る基準」に基づき、中央青山監査法人の四半期財務諸表（四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書）に対する手続を受けております。

2 平成 17 年 9 月期第 3 四半期の財務・業績概況（平成 16 年 10 月 1 日 ～ 平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 17 年 9 月期第 3 四半期	2,234	(58.7)	499	(136.7)	481	(137.6)	446	(143.5)
平成 16 年 9 月期第 3 四半期	1,407	(-)	210	(-)	202	(-)	183	(-)
(参考)平成 16 年 9 月期	2,020		322		287		284	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成 17 年 9 月期第 3 四半期	15,502	62	14,552	55
平成 16 年 9 月期第 3 四半期	14,211	60		
(参考)平成 16 年 9 月期	22,047	50		

(注) 1. 期中平均株式数 平成 17 年 9 月期第 3 四半期 28,812 株 平成 16 年 9 月期第 3 四半期 12,906 株
 平成 16 年 9 月期 12,906 株

2. 平成 16 年 5 月 10 日付をもって、1株を2株に株式分割しております。なお、平成 16 年 9 月期第 3 四半期の 1株当たり四半期純利益及び平成 16 年 9 月期の 1株当たり当期純利益は、当該株式分割が期首に行われたとみなして計算しております。
3. 平成 17 年 5 月 20 日付をもって、1株を2株に株式分割しております。なお、平成 17 年 9 月期第 3 四半期の 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が期首に行われたとみなして計算しております。
4. 平成 16 年 9 月期第 3 四半期の潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益については、新株予約権の未行使残高がありますが、当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。なお、平成 16 年 9 月期の潜在株式調整後 1株当たり当期純利益についても、同様でありますので記載しておりません。
5. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 商品・サービス別売上高

	平成 17 年 9 月期 第 3 四半期 (当四半期)		対前年同 期増減率	平成 16 年 9 月期 第 3 四半期 (前年同四半期)		参考 前期 (通期)	
	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
キャリア情報事業売上高	1,984	88.8	63.7	1,212	86.1	1,738	86.1
We b 求人広告売上高	1,056	47.3	92.7	548	39.0	785	38.9
情報誌求人広告売上高	750	33.6	44.2	520	37.0	767	38.0
その他売上高	177	7.9	23.8	143	10.1	185	9.2
人材紹介事業売上高	250	11.2	28.2	195	13.9	281	13.9
合 計	2,234	100.0	58.7	1,407	100.0	2,020	100.0

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期（平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）における我が国の経済は、原油価格の高止まりなど不安要因はあるものの、企業業績の回復に伴い個人消費は底堅く推移しており、景気は全体的に緩やかな回復傾向にあります。雇用情勢に関しましては、労働人口の減少・企業業績の向上に伴い企業の求人活動は一層活況を呈しております。雇用情勢における指標のひとつである、全国の有効求人倍率（厚生労働省）は 0.96 倍（平成 17 年 6 月）となり、当社の営業基盤である東京都については 1.41 倍（平成 17 年 6 月）となり、当社を取り巻く経営環境は好調であります。

このような環境下で、当社におきましては、いわゆる第 2 新卒ではなく 20 代後半から 30 代のキャリア志向の高い人材にターゲットを絞った中途採用事業を展開しております。また、We b 求人広告のみではなく、情報誌求人広告・適職フェア・人材紹介など求人企業・求職者の用途に合わせて商品・サービスを組み合わせ提供するメディア・ミックス戦略により、当社独自の成長を遂げております。特に平成 17 年 6 月に開催いたしました『エンジニア type 適職フェア』は、参画企業数・売上高ともに過去最高を記録し、多くの求職者が来場する、最大級のフェアへと成長しております。

また、中途採用手段として確固たる地位を確立した We b 求人広告は、当社においても平成 17 年 4 月に大幅なリニューアルを行ったこと等により、対前年同期増加率 92.7% の売上高（売上高 1,056 百万円）を記録いたしました。また、We b 求人広告以外の商品・サービスも好調に推移しており、特に情報誌求人広告については、対前年同期増加率 44.2%（売上高 750 百万円）と We b 以外の転職手段の有用性が証されております。

(3) 財政状態の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株当たり 株 主 資 本	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成 17 年 9 月期第 3 四半期	2,314	1,920	83.0	66,670	56
平成 16 年 9 月期第 3 四半期	669	407	60.8	31,545	05
(参考)平成 16 年 9 月期	1,795	1,474	82.1	114,229	86

- (注) 1. 期末発行済株式数 平成 17 年 9 月期第 3 四半期 28,812 株 平成 16 年 9 月期第 3 四半期 12,906 株
平成 16 年 9 月期 12,906 株
2. 平成 16 年 9 月期の平成 16 年 5 月 10 日付をもって、1 株を 2 株に分割し、発行済株式総数が 6,453 株増加しています。
3. 平成 17 年 9 月期の平成 16 年 10 月 1 日に大阪証券取引所へラクス市場への上場に伴い新株発行を実施したため、発行済株式総数が 1,500 株増加しています。
4. 平成 17 年 9 月期の平成 17 年 5 月 20 日付をもって、1 株を 2 株に分割し、発行株式数が 14,406 株増加しています。

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末（期末）残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成17年9月期第3四半期	436	△125	—	1,660
平成16年9月期第3四半期	227	△21	△119	266
(参考)平成16年9月期	348	△25	846	1,348

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は2,314百万円、前事業年度末と比較して518百万円増加し、その主な要因は、現金及び預金が311百万円、売掛金が71百万円、有形固定資産が31百万円、無形固定資産が45百万円、敷金保証金が46百万円増加したこと等であります。

負債の部につきましては、未払金が45百万円、未払法人税等が19百万円増加したこと等により、前事業年度末に比べ、71百万円増加いたしました。

また、株主資本につきましては、平成16年10月1日に大阪証券取引所へラクレス市場株式上市における新株式払込金966百万円が資本金及び資本準備金に振り替えられたことにより、当第3四半期における資本金は448百万円、資本準備金は651百万円となりました。また、前事業年度末に比べ、第3四半期の利益剰余金が446百万円増加したことにより、株主資本は446百万円増加いたしました。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、前事業年度末に比し、311百万円増加し、1,660百万円となりました。これは、投資活動のキャッシュ・フローでは、事務所フロアの増設、Webシステム構築等により、125百万円の減少となったことに対して、営業活動によるキャッシュ・フローにおいて、税引前第3四半期純利益が473百万円となったこと等によるものであります。

3 平成17年9月期の業績予想（平成16年10月1日～平成17年9月30日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	3,100	550	495	17,180 34

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、平成17年2月9日の平成17年9月期第1四半期決算短信発表時に上方修正いたしました業績予想を、上記のとおり再度上方修正いたします。

その理由としましては、キャリア情報事業における各商品・サービスの売上高が、前回の予想を上回り好調に推移しているためであります。特に、平成17年4月に行ったWebサイトのリニューアルにより求人企業への応募者が増加したこと、求人情報誌の有用性が見直され求人広告量が増加していること、適職フェアの参画企業数が増加したこと等が売上高の増加に寄与しております。

なお、前回の業績予想修正理由にて述べましたとおり、当社は今期及び今後の成長加速のための先行投資として①当社ブランド力・認知度の向上及びWeb会員数・情報誌読者数等の増加のための広告宣伝、②営業職を中心とした人員の増強等を積極的に行うことを方針としております。そのため、通期の予想売上高は当初の業績予想を440百万円上回る3,100百万円の見込みであります。経常利益は50百万円上回る550百万円、当期純利益は35百万円上回る495百万円となる見込みです。

(参考：前回及び当初業績予想)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回業績予想（平成17年2月9日発表）	2,830	500	460
当初業績予想（平成16年11月16日発表）	2,660	500	460

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

(添付資料)

1. 第3四半期財務諸表等

(1) 第3四半期貸借対照表

区分	前第3四半期会計期間末 (平成16年6月30日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成16年9月30日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	266,918		1,660,634		1,348,945	
2. 売掛金	272,054		358,555		286,915	
3. たな卸資産	11,968		18,420		12,536	
4. 前払費用	11,525		33,773		12,771	
5. 繰延税金資産	5,851		7,801		22,064	
6. その他	917		377		131	
貸倒引当金	△517		△1,304		△545	
流動資産合計		568,718		2,078,259		1,682,821
II 固定資産						
1. 有形固定資産 ※1						
(1) 建物	44,920		73,438		43,760	
(2) その他	5,973		7,095		5,488	
計	50,893		80,533		49,249	
2. 無形固定資産	12,286		70,788		25,259	
3. 投資その他の資産						
(1) 敷金保証金	35,521		81,757		35,521	
(2) その他	10,354		4,172		2,585	
貸倒引当金	△7,785		△1,479		—	
計	38,091		84,450		38,106	
固定資産合計		101,270		235,772		112,614
資産合計		669,988		2,314,032		1,795,436
		100.0		100.0		100.0

区分	前第3四半期会計期間末 (平成16年6月30日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成16年9月30日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形	31,288		33,000		30,256	
2. 買掛金	21,041		26,773		21,289	
3. 未払金	118,504		182,192		136,271	
4. 未払費用	27,939		37,918		27,406	
5. 未払法人税等	397		19,554		530	
6. 未払消費税等	21,252		30,358		27,381	
7. 賞与引当金	10,932		14,941		46,865	
8. その他	19,692		34,803		18,711	
流動負債合計		251,048		379,543		308,710
II 固定負債						
1. 退職給付引当金	11,820		13,577		12,475	
固定負債合計		11,820		13,577		12,475
負債合計		262,868		393,120		321,185
(資本の部)						
I 資本金		130,000		448,750		130,000
II 新株式払込金		—		—		966,000
III 資本剰余金						
1. 資本準備金	4,147		651,397		4,147	
2. その他資本剰余金	69,305		69,305		69,305	
資本剰余金合計		73,453		720,703		73,453
IV 利益剰余金						
第3四半期(当期)未処分利益	203,667		751,458		304,797	
利益剰余金合計		203,667		751,458		304,797
資本合計		407,120		1,920,912		1,474,250
負債・資本合計		669,988		2,314,032		1,795,436

(2) 四半期損益計算書

区分	前第3四半期会計期間 (自平成15年10月1日 至平成16年6月30日)		当第3四半期会計期間 (自平成16年10月1日 至平成17年6月30日)		前事業年度 要約損益計算書 (自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	1,407,902	100.0	2,234,825	100.0	2,020,321	100.0
II 売上原価	351,050	24.9	420,505	18.8	478,867	23.7
売上総利益	1,056,851	75.1	1,814,319	81.2	1,541,453	76.3
III 販売費及び一般管理費	846,011	60.1	1,315,159	58.9	1,218,896	60.3
営業利益	210,839	15.0	499,160	22.3	322,556	16.0
IV 営業外収益 ※1	651	0.0	331	0.0	1,003	0.0
V 営業外費用 ※2	8,897	0.6	18,068	0.8	35,682	1.8
経常利益	202,593	14.4	481,423	21.5	287,878	14.2
VI 特別利益 ※3	800	0.1	—	—	772	0.0
VII 特別損失 ※4	4,811	0.4	7,566	0.3	4,811	0.2
税引前第3四半期 (当期)純利益	198,581	14.1	473,856	21.2	283,838	14.0
法人税、住民税及び 事業税	397		12,787		530	
法人税等調整額	14,769	1.1	14,408	1.2	△1,236	△0.1
第3四半期(当期) 純利益	183,414	13.0	446,661	20.0	284,544	14.1
前期繰越利益	20,252		304,797		20,252	
第3四半期(当期) 未処分利益	203,667		751,458		304,797	

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期会計期間 (自平成15年10月1日 至平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自平成16年10月1日 至平成17年6月30日)	前事業年度 (自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前第3四半期(当期)純利益	198,581	473,856	283,838
減価償却費	8,669	14,592	12,501
貸倒引当金の増減額	△800	2,238	△8,557
賞与引当金の減少額	△44,341	△31,923	△8,409
退職給付引当金の増加額	3,150	1,102	3,805
受取利息	△4	△6	△6
支払利息	1,253	54	1,307
原状回復工事費	—	2,280	—
有形固定資産除却損	4,811	1,249	4,811
有形固定資産売却損	—	6,316	—
売上債権等の増加額	△3,212	△73,119	△10,288
たな卸資産の増減額	431	△5,883	△136
仕入債務の増減額	△2,097	8,228	△2,881
未払消費税等の増減額	△5,424	2,977	704
未払金の増加額	—	23,124	66,259
その他	68,538	12,235	7,291
小計	229,555	437,323	350,240
利息の受取額	4	6	6
利息の支払額	△1,253	△54	△1,307
法人税等の支払額	△530	△530	△530
営業活動によるキャッシュ・フロー	227,776	436,745	348,409
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△10,068	△35,657	△11,309
有形固定資産の売却による収入	—	1,428	—
無形固定資産の取得による支出	△4,290	△41,947	△6,446
長期前払費用の支払による支出	△142	—	△142
敷金保証金の支払による支出	△6,638	△48,515	△7,586
その他	△205	△364	△465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,345	△125,056	△25,950
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の返済による支出	△25,000	—	△25,000
長期借入金の返済による支出	△94,516	—	△94,516
株式発行による収入	—	—	966,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,516	—	846,484
IV 現金及び現金同等物の増加額	86,915	311,688	1,168,943
V 現金及び現金同等物の期首残高	180,002	1,348,945	180,002
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末 (期末)残高 ※1	266,918	1,660,634	1,348,945

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前第3四半期会計期間 (自 平成15年10月1日 至 平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成16年10月1日 至 平成17年6月30日)	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法 を採用しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 時価法を採用しております。</p> <p>(3) たな卸資産 仕掛品 個別法による原価法を採用 しております。</p>	<p>(1) 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同 左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同 左</p> <p>(3) たな卸資産 仕掛品 同 左</p>	<p>(1) 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同 左</p> <p>(2) デリバティブ取引 同 左</p> <p>(3) たな卸資産 仕掛品 同 左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。 なお、主な耐用年数は次のと おりであります。 建物 10～18年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェ アについては、社内における利 用可能期間（5年）に基づいて おります。</p>	<p>(1) 有形固定資産 同 左</p> <p>(2) 無形固定資産 同 左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同 左</p> <p>(2) 無形固定資産 同 左</p>
3. 繰延資産の処理方法	<p>新株発行費 支出時に全額費用として処 理しております。</p>	<p>新株発行費 同 左</p>	<p>新株発行費 同 左</p>
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に 備えるため、一般債権につい ては貸倒実績率により、貸倒懸念 債権等特定の債権については 個別に債権の回収可能性を勘 案し、回収不能見込額を計上し ております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備え るため、将来の支給見込額のうち 当期負担額を計上してござ います。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備える ため、当第3四半期会計期間末 における退職給付債務の見込 額に基づき計上してござ います。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同 左</p> <p>(2) 賞与引当金 同 左</p> <p>(3) 退職給付引当金 同 左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同 左</p> <p>(2) 賞与引当金 同 左</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備える ため、当事業年度末における 退職給付債務の見込額に基づ き計上してござ います。</p>

項目	前第3四半期会計期間 (自 平成15年10月1日 至 平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成16年10月1日 至 平成17年6月30日)	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)
5. リース取引の 処理方法	リース物件の所有権が借主に 移転すると認められるもの以外 のファイナンス・リース取引につ いては、通常の賃貸借取引に係る 方法に準じた会計処理によって おります。	同 左	同 左
6. ヘッジ会計の 方法	イ. ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によってお ります。ただし、金利スワッ プについて特例処理の要件を 充たしている場合には、特例 処理を採用しております。 ロ. ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段 ・・・金利スワップ ヘッジ対象・・・借入金 ハ. ヘッジ方針 金利リスクの低減のためヘ ッジを行っております。 ニ. ヘッジ有効性の評価の方法 ヘッジ開始時から有効性判 定時点までの期間において、 ヘッジ対象とヘッジ手段の相 場変動の累計を比較し、両者 の変動額等を基礎にして判断 しております。 ただし、特例処理によって いる金利スワップについて は、有効性の評価を省略して おります。	同 左	同 左
7. 四半期キャッ シュ・フロー 計算書(キャ ッシュ・フロ ー計算書)に おける資金 の範囲	四半期キャッシュ・フロー計算 書における資金(現金及び現金同 等物)は、手許現金、随時引き出 し可能な預金及び容易に換金可 能であり、かつ、価値の変動につ いて僅少なリスクしか負わない 取得日から3ヶ月以内に償還期 限の到来する短期投資からな っております。	同 左	キャッシュ・フロー計算書に おける資金(現金及び現金同 等物)は、手許現金、随時引き出 し可能な預金及び容易に換金可 能であり、かつ、価値の変動に ついて僅少なリスクしか負わな い取得日から3ヶ月以内に償還 期限の到来する短期投資からな っております。
8. その他四半期 財務諸表(財 務諸表)作成 のための基 本となる重 要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同 左	消費税等の会計処理 同 左

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前第3四半期会計期間末 (平成16年6月30日現在)	当第3四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)	前事業年度末 (平成16年9月30日現在)
※1有形固定資産の減価償却累計額 33,991千円	※1有形固定資産の減価償却累計額 43,192千円	※1有形固定資産の減価償却累計額 36,738千円

(四半期損益計算書関係)

前第3四半期会計期間 (自平成15年10月1日 至平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自平成16年10月1日 至平成17年6月30日)	前事業年度 (自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)
※1 営業外収益のうち主要なもの 保険解約返戻金 380千円	※1 —————	※1 —————
※2 営業外費用のうち主要なもの 公開関連費用 6,450千円 支払利息 1,253千円 新株発行費 942千円	※2 営業外費用のうち主要なもの 公開関連費用 10,684千円 新株発行費 4,961千円 事務所原状回復工事費 2,280千円	※2 営業外費用のうち主要なもの 公開関連費用 21,629千円 支払利息 12,349千円 新株発行費 1,307千円
※3 特別利益のうち主要なもの 貸倒引当金戻入益 800千円	※3 —————	※3 特別利益のうち主要なもの 貸倒引当金戻入益 772千円
※4 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 4,811千円	※4 特別損失のうち主要なもの 固定資産売却損 6,316千円 固定資産除却損 1,249千円	※4 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 4,811千円
5 減価償却実施額 有形固定資産 7,211千円 無形固定資産 1,458千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 8,044千円 無形固定資産 6,547千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 9,959千円 無形固定資産 2,541千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期会計期間 (自 平成15年10月1日 至 平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成16年10月1日 至 平成17年6月30日)	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)
※1 現金及び現金同等物の第3四半 期末残高と四半期貸借対照表に掲記 されている科目及び金額との関係 (平成16年6月30日現在) 現金及び預金勘定 266,918千円 現金及び現金同等物 266,918千円	※1 現金及び現金同等物の第3四半 期末残高と四半期貸借対照表に掲記 されている科目及び金額との関係 (平成17年6月30日現在) 現金及び預金勘定 1,660,634千円 現金及び現金同等物 1,660,634千円	※1 現金及び現金同等物の期末残高 と貸借対照表に掲記されている科目 及び金額との関係 (平成16年9月30日現在) 現金及び預金勘定 1,348,945千円 現金及び現金同等物 1,348,945千円

(リース取引関係)

前第3四半期会計期間 (自 平成15年10月1日 至 平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成16年10月1日 至 平成17年6月30日)	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)																																																																																				
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>66,928</td> <td>44,376</td> <td>22,552</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>55,790</td> <td>25,105</td> <td>30,684</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>122,718</td> <td>69,482</td> <td>53,236</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>25,534 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>32,546 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>58,081 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>19,923 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>16,566 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>1,989 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	66,928	44,376	22,552	ソフトウェア	55,790	25,105	30,684	合計	122,718	69,482	53,236	1年内	25,534 千円	1年超	32,546 千円	合計	58,081 千円	支払リース料	19,923 千円	減価償却費相当額	16,566 千円	支払利息相当額	1,989 千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>68,947</td> <td>46,338</td> <td>22,608</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>71,751</td> <td>39,743</td> <td>32,007</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>140,698</td> <td>86,082</td> <td>54,616</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>25,839 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>30,936 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56,775 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>26,229 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>23,434 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>2,260 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>5. 利息相当額の算定方法 同 左</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	68,947	46,338	22,608	ソフトウェア	71,751	39,743	32,007	合計	140,698	86,082	54,616	1年内	25,839 千円	1年超	30,936 千円	合計	56,775 千円	支払リース料	26,229 千円	減価償却費相当額	23,434 千円	支払利息相当額	2,260 千円	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>66,928</td> <td>47,788</td> <td>19,140</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>71,751</td> <td>28,382</td> <td>43,368</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,680</td> <td>76,170</td> <td>62,509</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 未経過リース料期末残高相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>28,885 千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>36,338 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>65,224 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>27,430 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>24,425 千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>2,677 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 減価償却費相当額の算定方法 同 左</p> <p>5. 利息相当額の算定方法 同 左</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	66,928	47,788	19,140	ソフトウェア	71,751	28,382	43,368	合計	138,680	76,170	62,509	1年内	28,885 千円	1年超	36,338 千円	合計	65,224 千円	支払リース料	27,430 千円	減価償却費相当額	24,425 千円	支払利息相当額	2,677 千円
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																																																			
工具器具備品	66,928	44,376	22,552																																																																																			
ソフトウェア	55,790	25,105	30,684																																																																																			
合計	122,718	69,482	53,236																																																																																			
1年内	25,534 千円																																																																																					
1年超	32,546 千円																																																																																					
合計	58,081 千円																																																																																					
支払リース料	19,923 千円																																																																																					
減価償却費相当額	16,566 千円																																																																																					
支払利息相当額	1,989 千円																																																																																					
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																																																			
工具器具備品	68,947	46,338	22,608																																																																																			
ソフトウェア	71,751	39,743	32,007																																																																																			
合計	140,698	86,082	54,616																																																																																			
1年内	25,839 千円																																																																																					
1年超	30,936 千円																																																																																					
合計	56,775 千円																																																																																					
支払リース料	26,229 千円																																																																																					
減価償却費相当額	23,434 千円																																																																																					
支払利息相当額	2,260 千円																																																																																					
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																																																																			
工具器具備品	66,928	47,788	19,140																																																																																			
ソフトウェア	71,751	28,382	43,368																																																																																			
合計	138,680	76,170	62,509																																																																																			
1年内	28,885 千円																																																																																					
1年超	36,338 千円																																																																																					
合計	65,224 千円																																																																																					
支払リース料	27,430 千円																																																																																					
減価償却費相当額	24,425 千円																																																																																					
支払利息相当額	2,677 千円																																																																																					

(有価証券関係)

前第3四半期会計期間末(平成16年6月30日現在)、当第3四半期会計期間末(平成17年6月30日現在)及び前事業年度末(平成16年9月30日現在)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

1. 取引の状況に関する事項

前第3四半期会計期間末 (平成16年6月30日現在)	当第3四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)	前事業年度末 (平成16年9月30日現在)
<p>(1) 取引の内容</p> <p>変動金利による借入金に係る支払利息が、将来の金利上昇から受ける影響を回避する目的で金利スワップ取引を利用しております。なお、デリバティブ取引についてはヘッジ会計を行っております。</p> <p>ヘッジ会計の方法</p> <p>繰延ヘッジ処理によっております。ただし、金利スワップ取引について特例処理の要件を充たす場合には特例処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段及びヘッジ対象</p> <p>ヘッジ手段・・・金利スワップ取引 ヘッジ対象・・・借入金</p> <p>なお、当第3四半期会計期間末ではヘッジ対象を有していないため、ヘッジ手段を時価評価しております。</p> <p>(2) 取引に対する取組方針</p> <p>将来の金利の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。</p> <p>(3) 取引に係るリスクの内容</p> <p>当社が利用しているデリバティブ取引は投機目的ではないため、当該取引に係る市場リスクはほとんどないと判断しております。また、デリバティブ取引の相手先を信用度の高い金融機関に限定することにより信用リスクの最小化を図っております。</p> <p>(4) 取引に係るリスク管理体制</p> <p>取引の実行及び管理は、社内規程に従い、「職務権限規程」に定める決裁権者により承認された取引権限枠等に基づき、経営企画部が行っております。なお、多額の借入金等は、取締役会の専決事項でありますので、それに伴う金利スワップ契約の締結等は、同時に取締役会で決定されることとなります。</p>	<p>(1) 取引の内容</p> <p>同 左</p> <p>(2) 取引に対する取組方針</p> <p>同 左</p> <p>(3) 取引に係るリスクの内容</p> <p>同 左</p> <p>(4) 取引に係るリスク管理体制</p> <p>同 左</p>	<p>(1) 取引の内容</p> <p>変動金利による借入金に係る支払利息が、将来の金利上昇から受ける影響を回避する目的で金利スワップ取引を利用しております。なお、デリバティブ取引についてはヘッジ会計を行っております。</p> <p>ヘッジ会計の方法</p> <p>繰延ヘッジ処理によっております。ただし、金利スワップ取引について特例処理の要件を充たす場合には特例処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段及びヘッジ対象</p> <p>ヘッジ手段・・・金利スワップ取引 ヘッジ対象・・・借入金</p> <p>なお、当事業年度末ではヘッジ対象を有していないため、ヘッジ手段を時価評価しております。</p> <p>(2) 取引に対する取組方針</p> <p>同 左</p> <p>(3) 取引に係るリスクの内容</p> <p>同 左</p> <p>(4) 取引に係るリスク管理体制</p> <p>同 左</p>

2. 取引の時価等に関する事項

重要性が乏しいため、前第3四半期会計期間末(平成16年6月30日現在)及び当第3四半期会計期間末(平成17年6月30日現在)においては、評価損益の算定を省略しております。また、前事業年度末の(平成16年9月30日現在)の注記の記載は省略しております。

(持分法損益等)

前第3四半期会計期間(自平成15年9月1日至平成16年6月30日)、当第3四半期会計期間(自平成16年10月1日至平成17年6月30日)及び前事業年度(自平成15年10月1日至平成16年9月30日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前第3四半期会計期間 (自平成15年10月1日 至平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自平成16年10月1日 至平成17年6月30日)	前事業年度 (自平成15年10月1日 至平成16年9月30日)																
<p>1株当たり純資産額 31,545.05円</p> <p>1株当たり第3四半期純利益 14,211.60円</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益については、新株予約権残高を有しておりますが、当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。</p> <p>当社は、平成16年5月10日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなっております。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td>17,333.46円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純利益金額</td> <td>1,569.21円</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権残高を有しておりますが、当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。</p>	前事業年度		1株当たり純資産額	17,333.46円	1株当たり当期純利益金額	1,569.21円	<p>1株当たり純資産額 66,670.56円</p> <p>1株当たり第3四半期純利益 15,502.62円</p> <p>潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益 14,552.55円</p> <p>当社は、平成17年5月20日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなっております。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>前第3四半期会計期間</th> <th>前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td>1株当たり純資産額</td> </tr> <tr> <td>15,772.53円</td> <td>57,114.93円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり第3四半期純利益</td> <td>1株当たり当期純利益</td> </tr> <tr> <td>7,105.80円</td> <td>11,023.75円</td> </tr> </tbody> </table>	前第3四半期会計期間	前事業年度	1株当たり純資産額	1株当たり純資産額	15,772.53円	57,114.93円	1株当たり第3四半期純利益	1株当たり当期純利益	7,105.80円	11,023.75円	<p>1株当たり純資産額 114,229.86円</p> <p>1株当たり当期純利益 22,047.50円</p> <p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権残高を有しておりますが、当社株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていないため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。</p> <p>当社は平成16年5月10日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報については、それぞれ以下のとおりとなっております。</p> <p>1株当たりの純資産額 17,333.46円 1株当たりの当期純利益 1,569.21円</p>
前事業年度																		
1株当たり純資産額	17,333.46円																	
1株当たり当期純利益金額	1,569.21円																	
前第3四半期会計期間	前事業年度																	
1株当たり純資産額	1株当たり純資産額																	
15,772.53円	57,114.93円																	
1株当たり第3四半期純利益	1株当たり当期純利益																	
7,105.80円	11,023.75円																	

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期会計期間 (自 平成15年10月1日 至 平成16年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成16年10月1日 至 平成17年6月30日)	前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)
1株当たり第3四半期(当期)純利益 金額			
第3四半期(当期)純利益 (千円)	183,440	446,661	284,544
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る第3四半期 (当期)純利益 (千円)	183,440	446,661	284,544
期中平均株式数 (株)	12,906	28,812	12,906
潜在株式調整後1株当たり第3四半 期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益 (千円) 調整額	—	—	—
普通株式増加数 (株)	—	1,881	—
(うち新株引受権(株))	—	(426)	—
(うち新株予約権(株))	—	(1,455)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり当期純利益の 算定に含めなかった潜在株式の概 要	旧商法第280条ノ19第1項の 規定に基づく 新株引受権 2種類 潜在株式の数 154株 商法第280条ノ20及び第280 条ノ21の規定に基づく 新株予約権 1種類 潜在株式の数 800株	—	旧商法第280条ノ19第1項の規 定に基づく 新株引受権 2種類 潜在株式の数 304株 商法第280条ノ20及び第280 条ノ21の規定に基づく 新株予約権 1種類 潜在株式の数 800株

(重要な後発事象)

<p>前第3四半期会計期間 (自 平成15年10月1日 至 平成16年6月30日)</p>	<p>当第3四半期会計期間 (自 平成16年10月1日 至 平成17年6月30日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成15年10月1日 至 平成16年9月30日)</p>
<p>_____</p>	<p>_____</p>	<p>当社株式は平成16年10月1日に株式会社大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」市場に上場しております。</p> <p>株式上場にあたり、平成16年8月30日および平成16年9月9日開催の取締役会において新株発行を決議しており、その概要は以下のとおりであります。</p> <p>(1) 募集方法 ブックビルディング方式による一般募集</p> <p>(2) 発行する株式の種類および数 普通株式 1,500株</p> <p>(3) 発行価格 1株につき 700,000円</p> <p>(4) 引受価額 1株につき 644,000円</p> <p>(5) 発行価額 1株につき 425,000円</p> <p>(6) 資本組入額 1株につき 212,500円</p> <p>(7) 払込金額の総額 966,000,000円</p> <p>(8) 発行価額の総額 637,500,000円</p> <p>(9) 資本組入額の総額 318,750,000円</p> <p>(10) 払込期日 平成16年9月30日</p> <p>(11) 配当起算日 平成16年10月1日</p> <p>(12) 資金の用途 Webシステム等の設備投資および運転資金</p>